

授業改善プラン

1 年 教科 (家庭科)

【目的】

- 生徒の課題を分析し、適切な指導方法の工夫、改善を行う。
- 生徒、保護者に課題、改善の取り組みを明示し、学校と一体になって学力向上へ向けた取り組みを行う。

学力調査・定期考査・生徒の授業アンケート・授業の様子から分析して作成する。

観 点	1・2 学期		3 学期
	課題分析	具体的な改善プラン	改善プランの評価 来年度に向けて
関心意欲態度	・前向きに取り組んでいるが、分野や単元によって、取り組みに差がでることがある。	・導入の工夫（課題意識をもたせる） ・実生活に即した話題の提示 ・教材教具の工夫	・導入で工夫して教材や教具を用いることで、生徒の興味・関心を惹きつけることができた。来年度も導入の工夫を引き続き行っていきたい。
創意工夫	・自分の考えや思いを作品に表すことができている。一方で、自分の考えや思いを言葉にして他者に伝えることには課題がある。	・作品の紹介や、グループワーク ・クロームブックを活用した協働学習	・クロームブックを用いて、被服実習で制作した作品の紹介文を作成することができた。来年度もクロームブックを有効的に活用していきたい。
生活の技能	・基礎的、基本的な技術は習得できている。一方で、それらの技能を応用し、実践することが難しい生徒もいる。	・クロームブックの活用 ・作業進度に合わせた課題の設定 ・個に応じた指導の充実	・作業進度に合わせた課題の設定が難しく、授業の足並みが揃わないことがあった。今後は、課題設定の見直しを図りながら個に応じた指導を行っていきたい。
知識理解	・知識、理解は概ね定着しているが、それらの知識を生活で活用できる生徒は少ない。	・知識の活用方法をクロームブックに掲載（繰り返し確認を行えるようにすることで知識の定着を図る。）	・分野によっては、クロームブックを活用しないこともあったため、知識の定着を図ることが難しいときもあった。今後は、クロームブックの使用場面をよく検討しながら、必要に応じて活用していきたい。
授業改善の検証方法	・定期考査 ・実技テスト ・授業ワークシート ・授業アンケート	・定期考査 ・実技テスト ・授業ワークシート ・授業アンケート	・定期考査 ・実技テスト ・授業ワークシート ・授業アンケート

小中一貫教育の視点	具体的な取り組み (交流・連携等)	2 学期までの 成果と課題	1 年間の成果と 今後の課題
自分の力でたくましく 生きぬく子の育成 ～9年間の継続的な一貫性 のある指導を目指して～	・新たな単元に入る際には、小学校での既習事項を復習してから展開に進んでいる。	・中学校での習得事項	・来年度も小学校での既習事項を確認しながら小中のつながりを意識した指導を継続していく。

授業改善プラン

2年 教科（家庭科）

【目的】

- 生徒の課題を分析し、適切な指導方法の工夫、改善を行う。
- 生徒、保護者に課題、改善の取り組みを明示し、学校と一体になって学力向上へ向けた取り組みを行う。

学力調査・定期考査・生徒の授業アンケート・授業の様子から分析して作成する。

観 点	1・2学期		3学期
	課題分析	具体的な改善プラン	改善プランの評価 来年度に向けて
関心意欲態度	・全体的に家庭科に対する関心、意欲が高い。しかし、一部の生徒は分野や単元によって苦手意識が非常に強い。	・導入の工夫 ・学習意義の提示	・導入で工夫して教材や教具を用いることで、生徒の興味・関心を惹きつけることができた。来年度も導入の工夫を引き続き行っていきたい。
創意工夫	・作品製作において、出来上がりをイメージし、思考力を働かせて作業することができるが、生活の場で実践しようとする生徒は少ない。	・生活を豊かにするための作品づくりや課題の設定 ・生活の場での実践例の提示	・学習したことを日常生活で実践できるよう、生徒の生活に沿った題材の設定ができた。今後も、生活の場での実践例を生徒に示していきたい。
生活の技能	・個々により差が激しい。 ・日常生活において、家庭の手伝いをよく行っている生徒は技能が高いが、親任せになっている生徒は技能が低い傾向にある。	・進度の速い生徒が、進度の遅れている生徒に教えることができる環境づくり ・学習を生活の場に活かすことができる授業づくり	・生徒が互いに教え合うことができる環境づくりを多くの場で取り入れることができた。今後は、遅れをとる生徒が少なくなるよう、授業力向上を図りたい。
知識理解	・知識、理解は概ね定着しているが、それらの知識を生活で活用できる生徒は少ない。	・知識の活用方法をクロームブックに掲載（繰り返し確認を行えるようにすることで知識の定着を図る。）	・クロームブックを有効に活用することはできたが、掲載内容の更新が遅れてしまった。できる限り早く掲載し、生徒がいつでも確認できるようにしていく。
授業改善の検証方法	・定期考査 ・実技テスト ・授業ワークシート ・授業アンケート	・定期考査 ・実技テスト ・授業ワークシート ・授業アンケート	・定期考査 ・実技テスト ・授業ワークシート ・授業アンケート

小中一貫教育の視点	具体的な取り組み (交流・連携等)	2学期までの 成果と課題	1年間の成果と 今後の課題
自分の力でたくましく 生きぬく子の育成 ～9年間の継続的な一貫性 のある指導を目指して～	・小学校段階で習得した内容であるかをアンケートで調査した。	・事前にアンケートをとることで、小学校の学習内容と重複せず、効率よく授業を行うことができています。	・今後も事前アンケートなどを行い、効率よく授業を行っていきたい。

授業改善プラン

3年 教科 (家庭科)

【目的】

- 生徒の課題を分析し、適切な指導方法の工夫、改善を行う。
- 生徒、保護者に課題、改善の取り組みを明示し、学校と一体になって学力向上へ向けた取り組みを行う。

学力調査・定期考査・生徒の授業アンケート・授業の様子から分析して作成する。

観 点	1・2学期		3学期
	課題分析	具体的な改善プラン	改善プランの評価 来年度に向けて
関心意欲態度	<ul style="list-style-type: none"> ・日による。家庭科の前後の授業や、時間割により、興味・関心の程度に差がある。 ・実物提示やグループワークなどを行った時には、全体的に興味・関心が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的、対話的な学びの実践 ・教材教具の工夫 ・クロームブックの有効活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材教具を工夫することで、生徒の興味関心を高めることができた。生徒自身が課題を見つけ、解決していく学習を行うことで、主体的・対話的で深い学びを実践していく。
創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児との関わりにおいて思考力を働かせ、適切な関わり方を考えることができているが、その能力には差がみられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実践的な演習 ・幼児を楽しませるための遊びやおやつ の計画の工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒が自分の考えを言葉や形にして表現することができた。生徒が考えを深められるよう、他者と関わる場を増やし、物事を多面的に捉えらるようしていきたい。
生活の技能	<ul style="list-style-type: none"> ・男女差がある。女子生徒は幼児との関わりにおいて技能が高い。一方で、男子生徒は幼児について理解はできているが、関わりには慣れておらず、戸惑いを見せるときがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実習の実施 ・実践的な演習 ・幼児との関わり方をクロームブックに掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ・実習の実施が出来なかったため、動画を用いた。今後も、新型コロナウイルスの社会的状況を見ながら臨機応変に対応していきたい。
知識理解	<ul style="list-style-type: none"> ・知識、理解は概ね定着しているが、定期考査や授業中のプリントなど理解したことを紙面に記すことには苦手意識がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・板書の工夫 ・クロームブックの有効活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も板書の整理を意識していきたい。クロームブックに確認問題を掲示し、知識の定着を図りたい。
授業改善の検証方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・実技テスト ・授業ワークシート ・授業アンケート 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・実技テスト ・授業ワークシート ・授業アンケート 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・実技テスト ・授業ワークシート ・授業アンケート

小中一貫教育の視点	具体的な取り組み (交流・連携等)	2学期までの 成果と課題	1年間の成果と 今後の課題
自分の力でたくましく 生きぬく子の育成 ～9年間の継続的な一貫性 のある指導を目指して～	地域の方や家族との関わりについて振り返る。	幼児から高齢者までの学習を行ってきた。今後は、3年間の学びを活かして家庭科の意義について考える。	小・中9年間で付けた力を、今後に役立てる。